



1

願書受付	9月下旬 調査書, 志望理由書, 活動歴報告書
第1次選抜	10月中旬 書類審査
第2次選抜	11月上旬
第1日目	講義・レポート (3テーマ)
第2日目	グループ討論, 小論文, 個人面接
合格発表	11月下旬

選抜の過程が入学後の学修の課程

2

第1日目(土曜日)

9:30-11:30	講義1・レポート1 (120分)	軸が違う3テーマ 講義:約50分 レポート:約70分
12:30-14:30	講義2・レポート2 (120分)	
15:00-17:00	講義3・レポート3 (120分)	講義や資料に 英語を含むことがある

第2日目(日曜日)

論題は当日朝に提示(“予習”を避けるため)

9:00-11:30	グループ討論 (150分)	3つの講義から2つを選んで討論
12:30-17:00	小論文 (270分)、個人面接	15分/人

3つの講義のいずれかに関連するテーマを設定して作成

随時別室で休憩可

3

1次	書類審査	2次	講義1	講義2	講義3	他に監督等 5~10名	
委員	●●●●	A委員	●●●●	●●●●	●●●●		
志望理由書		レポート	●:主担当				
調査書等	全志願者	小論文	全受験生				
活動歴報告書			選択した受験生				
		2次	あ	い	う	え	お
		B委員	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●
		討論	●:文系、●:理系、●:カウンセラー/3名中1名女性				
		面接	1グループ受験生15~16名				

4

年度	題目
H23 (2011)	1 日本における死因究明制度
	2 おとぎ話とジェンダー
	3 学ぶことと働くこと
H24 (2012)	1 放射線と健康の科学
	2 歴史 学問と教科の間
	3 民主主義の根底にあるもの
H25 (2013)	1 「邪馬台国」と考古学 — 通説と考古学の間 —
	2 独裁体制はいかに維持されるのか
	3 The Wonder of Water (水の不思議)
H26 (2014)	1 心は物質に還元できるか?
	2 世界のイノベーション構造の変化 —「リバースイノベーション」、「イノベーションのジレンマ」—
	3 生物の自己複製 —DNA複製からiPS細胞の作成まで—
H27 (2015)	1 身の回りの確率論 — 確率を使って —
	2 里地・里山の保全と農山村の持続性 ~人口減少社会と集中豪雨災害~
	3 古語は辺境に残る? — 言語史研究の方法 —

5